

## 【ドン底からの復活！！企業風土作りと経営指針の実践者】 ～コロナ禍で心まで引きこもったらアカン！！ 社員とともに夢に向かって突き進む企業～

東成・生野支部、平野支部の9月合同例会報告者は、  
八尾支部の株式会社柳田製作所代表取締役 柳田大介氏です。  
事業内容は、主にゴミ収集車や消防車などの特殊車両・産業用プラントの  
大物製缶品などを製造されておられます。

創業者である父親が目指した「大手特殊車両メーカー下請けNo.1」の座を  
達成した頃、1社依存率100%という関係性から理不尽な要求を突き付けられ、  
**経営状態が悪化**していきます。

経営状態を改善するため、柳田氏は**1社依存からの脱却**を  
掲げ父親から事業を引き継がれました。

しかし事業を引き継がれた矢先、信用していた社員から  
**「オレら、大ちゃんにはついてかれへんわ」**と思ってもみない言葉に  
柳田氏はあまりのショックで**自宅で倒れます**。

取引先からの度重なる理不尽な要求・経営状態の悪化・  
不信を募らせる社員の存在にドン底に突き落とされ  
殻にこもりたい気持ちになっていた時に、同友会の仲間から言われた  
**「引きこもって会社が良くなるんか？」**という言葉が胸に刺さります。

苦しい中でも同友会に参加し続けたことで、  
自身には**労使見解の精神**が完全に抜け落ちていた事に気付かれます。  
経営者の覚悟と決意を胸に社員と真剣に向き合い  
企業風土作り・経営指針の実践をされ、今現在は新規顧客の開拓も実り、  
目標に掲げていた**1社依存率も10%まで下げられました**。  
また、自主性を持った社員による自社製品の製造販売・  
自社の技術を活かした新事業を立ち上げるなど、発展され続けておられます。

そして自社の技術力を生かし、  
発展途上国であらたな産業の発展に貢献したいという**大きな夢(ビジョン)**を掲げられた柳田氏。  
労使見解の精神とは？1社依存からの脱却の秘訣とは？そして柳田氏の大きな夢(ビジョン)とは？

**コロナ禍で引きこもりがちな今の時代ですが、心まで引きこもってはいけません！！**

柳田氏の報告を聞き、同友会の学びをもとに明るい先を見据えた経営を実践していきましょう！



報告者：柳田 大介氏

株式会社柳田製作所 代表取締役  
所在地：大阪府八尾市太田4丁目  
44-45

創業：昭和51年9月  
設立：昭和53年4月  
資本金：300万円  
業務内容：特装車部品製造組立  
大物製缶品製造  
産業用プラント設備製造  
従業員数：59名

### <開催場所・日時>

日時：9月25日(金)  
受付：18:00～ 開会：18:30～21:00  
参加費：無料  
会場：阿倍野市民学習センター(講堂)  
**※会場での参加の場合**  
住所：大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300  
あべのベルタ3階  
TEL:06-6634-7951

### <新型コロナウイルス対策の説明>

- ①会場での参加は人数制限がございます。  
事前登録制(定員30名)ですので、  
登録をされていない方は参加できません。  
当日に急遽参加される方はZoomをご利用下さい。
- ②会場ではマスク着用の事。  
発熱されている方は入室をお断りします。  
～Zoomでの参加の場合～  
接続方法等の詳細については、  
e.doyuにて公開します。

参加申し込みはe.doyuまたは、同友会事務局 TEL06-6944-1251まで。FAXの方は下記にご記入の上、FAX:06-6941-8352まで送って下さい。

「9月例会」に  会場に参加  Zoomで参加  不参加

ゲストの方はこちらにご記入ください

■会社名	.....	■会社名	.....
■支部名	.....	■お名前	.....
■お名前	.....	■紹介者	.....
		■お電話	.....
		■役職	.....